

# 平成30年度 集団づくり部会

## 1. 研究課題

「さまざまな集団の中で生き生きと活動するためには、どのような実践や工夫を取り入れるべきか」

## 2. 討議の柱

- (1) 全校や異学年の集団の中で、児童・生徒が生き生きと活動するための実践と工夫(小・中)
- (2) 学級や学年の児童が生き生きと活動するための実践と工夫(小)
- (3) 学級や学年の生徒が生き生きと活動するための実践と工夫(中)
- (4) 児童・生徒が生き生きと取り組む集団活動の工夫(小・中)

## 3. 研究協議会時の交流体制および運営体制

※詳細は、石教研HPをご覧ください。

### (1) 討議の方法

- ① 前半は、体育館で全体会(講演)を行います。
- ② 後半は、実践交流を行います。

○第1・2・3分科会

4～5名程度の小グループによる  
レポート交流

○第4分科会

共通のテーマを設定した実践交流

「集団遊び・集団活動(つくって遊ぶ・飾る)」

### (2) 分科会の構成

- 第1分科会 児童会・生徒会活動、学校行事  
異学年交流【小学校・中学校】
- 第2分科会 学級づくり、日常実践【小学校】
- 第3分科会 学級づくり、日常実践【中学校】
- 第4分科会 集団遊び・集団活動(つくって遊ぶ・飾る)【小学校・中学校】

### (3) 会場

第1分科会と第2・4分科会の北ブロック  
⇒江別市立野幌中学校

第3分科会と第2・4分科会の南ブロック  
⇒北広島市立広葉中学校

### (4) 運営体制

野幌中6名、広葉中6名の運営委員で運営します。

### (5) レポートの扱い、部数、形式

分科会ごとに全部会員が実践レポートを作成します。同じ学校で、同じ分科会に所属する部員がいる場合、連名のレポートでも構いません。

・内容：研究2年目です。各分科会のキーワードをもとにしたレポートを作ってください。

・形式：A4サイズ 1枚程度 様式は自由

・部数：野幌中会場170部

広葉中会場170部

穴をあけずに当日ご持参下さい。

・レポート交流の前に各分科会会場で丁合します。

### (6) 司会、提言、記録者等

小グループ交流では、当日に司会者・記録者をお願いすることになります。積極的に参加していただけるとありがたいです。

## 4. その他

2年継続研究の2年目です。今年度も全体会として、講演会を予定しています。昨年度好評だった講演を、今年度は南北を逆にして行います。第1・3分科会の方や異動のために同じ講演に参加の方も、内容を昨年と若干変えて行う予定ですので、ご了承ください。

今年度も日常の「実践や工夫」「実践の工夫によって表れた効果」「実践するまでの所々の苦悩やうまくいくコツ」などが見え、抱えている課題などが解決できるきっかけになればと考えています。ホームページなどで研究内容やキーワードを確認し、レポートづくりをお願いいたします。

(文責 小野寺 海人)